

○作業船の建造・改造・修理

九州地方整備局が保有する作業船は、ドラグサクシヨン浚渫兼油回収船【海翔丸】、清掃兼油回収船【がんりゅう】、調査観測兼清掃船【海輝】・【海煌】、測量船【海燕】、航路調査船【鎮西】、港湾業務艇【なじま】・【すいせい】・【かがしま】・【たちかぜ】・【あみかぜ】の計11隻です。

これら作業船の建造工事、改造工事および定期的整備において、実施する内容の検討・設計や施工時の監督を行っています。



ドラグサクシヨン浚渫兼油回収船【海翔丸】



清掃兼油回収船【がんりゅう】



測量船【海燕】

令和3年度から4年度にかけては、耐用年数を超過した調査観測兼清掃船【海輝】の代替船を建造しました。今後は、清掃兼油回収船【がんりゅう】の代替建造に向け、令和6年度より油回収や災害支援機能強化を含めた設計検討を実施し、令和8年度からの3ヶ年で代替船の建造を行う計画としています。また、令和7年度からは、耐用年数を大幅に超過し老朽化の著しい港湾業務艇【すいせい】の代替建造を計画しています。



調査観測兼清掃船【海輝】：建造状況



令和5年3月に完成した調査観測兼清掃船【海輝】